

図書館ツアー ワークシート02 強みに気づくための業界動向情報1 定型

調査の目的と調べ方

1. 基本： 業界動向を理解するための基本用語、主要な企業、近年の課題を調べる。
2. 発展： 業界団体名、業界で使われている統計名、業界紙など重要な情報源を知る。
3. 調べ方 (1) 業種別審査事典で業種を特定し、主要団体などの項目に沿って読み取る。
(2) 財務指標のうち、売上と費用の(推移)がわかるページをコピーする。多業種比較も有用。
(3) マーケットシェアや企業名を調べる。

(1) 338.5 業種別審査事典 13 次と 12 次の両方から最も近い業種を選び、下記の情報を抽出する。

対象業種	(審査事典での業種番号と業種名、業界の主要企業名 (あれば))
主要団体	(団体名、団体が公表している冊子や統計の名前)
財務・統計情報名	(情報源の名前 例 TKC, 白書名と調査主体, 統計名と調査主体)
・金融機関の チェックポイント ・業界の課題	

(2) 財務指標 4階 (社会科学) ビジネス資料・統計

	NDC, 図書名	図書での業種名
上場	336.83 『産業別財務データハンドブック』 / 4階ビジネス資料	
中小	335.3 『中小企業実態基本調査報告書』 / 4階統計資料	
小	335.3 『小企業の経営指標』 (隔年交互) / 4階ビジネス資料・書庫	
(参考)	TKC 経営指標 (CD-ROM) 平成25年指標版で終了 / 3階カウンター	

(3) マーケットシェア・トレンド 4階 (社会科学) ビジネス資料 注 最新情報はネットで購入

NDC, 図書名	図書での市場名など
675.2 『日本マーケットシェア事典 2005年版』 矢野経済 / 4階ビジネス資料	
675.2 『日経シェア調査 195 2012年版』 / 4階ビジネス資料	
参考 335.2 『業種別業界情報』 年刊、 335.0 『業界動向 TDB REPORT』 年刊 675.4 ニ 『日経MJトレンド情報源』 (全て4階ビジネス資料)	

図書館ツアー ワークシート03 強みに気づくための業界動向情報2 DB

調査の目的と調べ方

1. 基本： 日経テレコンを使ってキーワードを含む新聞記事を検索する。

2. 発展： 企業、人物、業界、POSなどのデータを検索する。

キーワードの例： 企業名、業界名、商品名、需要者の特徴（高齢者・ファミリー）、消費の特徴（耐久・レジャー）など。

(1) 新聞記事・雑誌記事を検索する。

対象の新聞	
キーワード	
検索結果	

(2) 企業を調べる（人物を調べる）

対象の情報源 （日経・東京商工など）	
対象の企業名 （人物名）	
検索結果	

(3) 業界情報・POSデータを調べる

業界情報 レポート・市場シェア	業界・テーマまとめ → 業界情報 → レポート・市場シェア → 対象のジャンル・業界名を選ぶ
POSデータ	データ&ランキング → POS ランキング→項目（商品カテゴリー名）を選ぶ。
検索結果	

図書館ツアー ワークシート12 アンケート

(1) これからも使いたい図書を3つ教えて下さい。

NDC と図書名	理由

(2) 日経テレコンは、何の仕事のために、どう使うと便利そうでしょうか。

日経テレコンを使う仕事内容と、使い方	理由

(3) 図書館で情報を集める際に、どの作業が手間でしょうか。

図書館での情報収集で、手間だなと感じる作業内容	理由

(4) 本日の図書館ツアーでまた使ってみたい「調査スキル」を教えてください。

今後も使っていきたい調査スキルの内容	理由

(5) 図書館ツアーに参加するかどうか悩んでいる人に、メッセージをお願いします。

メッセージ	理由